

特集 1 / 就活支援

景気低迷の影響で、大学生の就職内定率は就職氷河期以来の落ち込みを見せており、高校生についても厳しい状況にあります。

就職未定者に対する十分な支援が求められており、雇用対策は国や県が中心になりますが、仙台市においても右のページに紹介しました事業を新たに実施することになっています。

ところで、宮城県の高校生の就職内定率は全国ワースト3です。なぜ宮城県の高校生が就職で苦戦しているのでしょうか。教育関係者は生徒の地元志向が強いためだと説明していますが、それだけではないと思います。

学校現場にも課題があるのではないのでしょうか。就職内定率の高い県ではキャリア教育に力を入れており、進路ガイダンス、企業訪問、勤労体験などを徹底して実施しています。仙台市を含め県内の高校はキャリア教育に力を入れるべきです。

平成22年3月高等学校卒業予定者就職内定状況

県名	内定率	前年度比
宮城	62.9%	▲12.5
青森	69.7%	▲8.6
岩手	79.5%	▲5.7
秋田	81.3%	▲7.1
山形	80.2%	▲6.6
福島	73.6%	▲13.0
全国	74.8%	▲7.5

[平成21年12月末日現在]

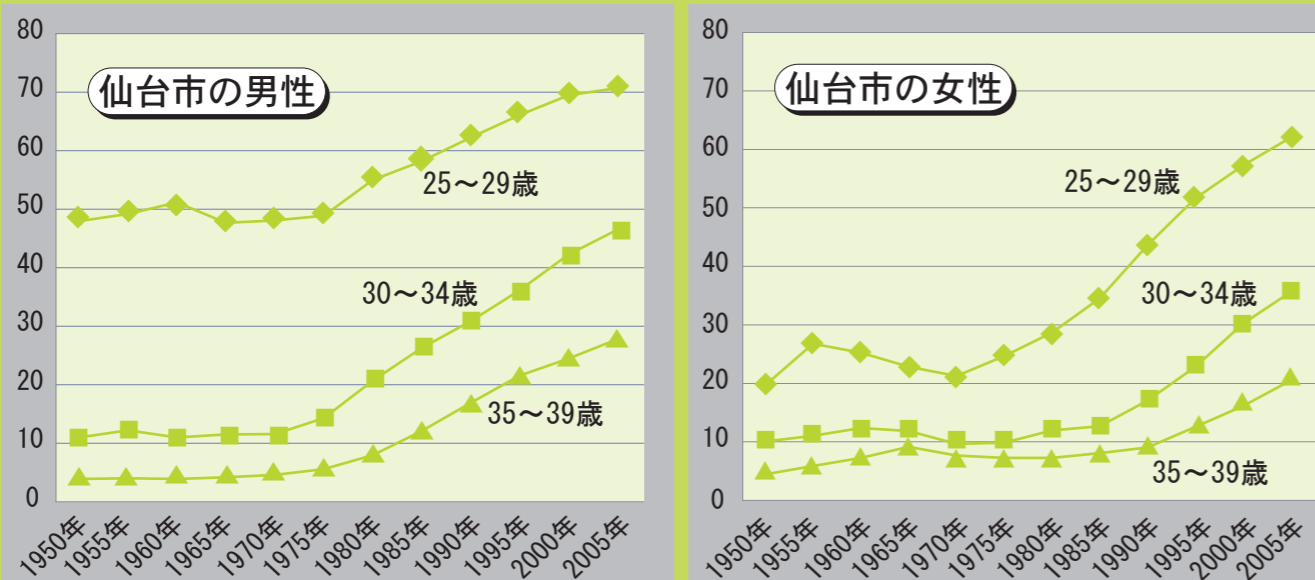
特集 2 / 婚活支援

今、多くの地方自治体が「婚活支援」事業に取り組んでいます。この背景には、急速に進展する「晩婚化」と「非婚化」があります。

社会学者の山田昌弘氏は著書「婚活時代」の中で、『現在の未婚化は、決して結婚したくない人が増えているからではなくて、結婚したいのに結婚できない人が増えているからだ』と述べています。

仙台市においては、男性・女性ともに年代別の未婚率が大きく上昇しており、男性はほぼ全国水準にあるものの、女性は全国平均を2～3ポイント上回っています。仙台市でも、少子化対策、次世代育成支援対策として、「婚活支援」について具体的な検討を行う必要があると考えます。

年齢別未婚率の推移



資料：国勢調査

仙台市の新しい事業

①仙台市バス・地下鉄のフリーパスを高校生、中学生等にも拡充!

【全線フリー・乗り放題の定期券】

仙台市交通局では「学生の市バス・地下鉄利用を促進する」ため、平成20年10月から大学生向けの市バス・地下鉄フリーパスを試験的に実施してきましたが、この結果を踏まえ、この4月から高校生・中学生・小学生まで拡げることになりました。



通常運行の路線バス全線がフリー（乗り放題）
 1カ月バス 5,000円 3カ月バス 15,000円
 通常運行の路線バスと地下鉄全線がフリー（乗り放題）
 1カ月バス 10,000円 3カ月バス 30,000円

(注)仙台市バス・仙台市地下鉄に限ります(宮城交通のバスはご利用になれません)。

②高校新卒者に就職緊急支援!

【中小企業・高校新卒者チャレンジサポート事業】

仙台市では、今春の新規高卒者で就職未定者の方を支援します。仙台市が委託し人材派遣会社に雇用されたあと、地元中小企業に派遣されて、6カ月勤務します。

- ★人材派遣会社が適性や志望に沿って企業を紹介します。
- ★人材派遣会社がカウンセリング、スキルアップセミナーを実施します。
- ★派遣終了後には、正規就労の可能性もあります。
- ★派遣終了後にも、人材派遣会社がカウンセリングや各種セミナーなど、さまざまなフォローをします。



- 対象者 今春の新規高卒者で就職未定者
- 人数 100名程度 (仙台市内在住者に限ります)
- 派遣開始 5月
- 派遣先 仙台市およびその周辺
- 日給 6,000円以上支給

(注) 経済産業省でも同様の雇用対策を行っています。

Topic アンパンマン子どもミュージアムができます!

来年春、仙台駅東に、小さい子どもたちに大人気のキャラクター「アンパンマン」の世界を楽しめるテーマパークができることになりました。全国で3か所目です。

仙台市は、建設運営に必要な地元負担分の一部として2億円を限度に出資することになりました。

平成19年にオープンした「横浜アンパンマン子どもミュージアム」は開業2年で入場者800万人を達成する人気ぶりです。仙台の街に賑わいをもたらすことを期待します。



●横浜アンパンマン子どもミュージアム